

NEWS RELEASE

2013-13
2014. 1. 10

2014. 2. 27 一部情報を変更しています(二重下線部分)

宝塚歌劇100周年記念施設「宝塚歌劇の殿堂」 宝塚大劇場に4月4日(金)15時にオープンします ～宝塚歌劇の発展に寄与した100名が殿堂入り～

1914年の初公演から本年度100周年を迎えた宝塚歌劇では、100周年を記念した展示施設「宝塚歌劇の殿堂」を2014年4月4日(金)、宝塚大劇場のロビー棟2階・3階にオープンします。

この「宝塚歌劇の殿堂」は、宝塚歌劇の発展に寄与した100名の方々をご紹介します「殿堂ゾーン」と、「企画展ゾーン」「現在の宝塚歌劇ゾーン」の大きな3つのゾーンにより構成され、宝塚歌劇の100年の歴史と現在をご覧いただけるようになっています。

「宝塚歌劇の殿堂」を通じて、宝塚歌劇をこよなく愛するファンの皆様をはじめとする、多くのお客様に、宝塚歌劇の魅力を、より広く、より深く、知っていただき、これからも末永くご愛顧いただきたいと考えています。お客様と共に歩んできた100年の歴史、そして未来へとますます大きく羽ばたいてゆく宝塚歌劇。その軌跡をご紹介します「宝塚歌劇の殿堂」にご期待ください。

詳細は次のとおりです。



(劇場2階部分・第一会場)「殿堂ゾーン」内部(イメージ)

「宝塚歌劇の殿堂」施設概要

- 施設名称 TAKARAZUKA REVUE HALL OF FAME 『宝塚歌劇の殿堂』
- 場 所 宝塚大劇場内（劇場2階部分・第一会場）「殿堂ゾーン」
（劇場3階部分・第二会場）「企画展ゾーン」「現在の宝塚歌劇ゾーン」



「殿堂ゾーン」(イメージ)



「企画展ゾーン」「現在の宝塚歌劇ゾーン」(イメージ)

●内 容 殿堂ゾーン

これまでの100年間、お客様から愛される宝塚歌劇を目指し、真摯な思いと創意工夫で、宝塚歌劇を築き上げてきた方々100名を選定し、その功績を、お一人おひとりの縁の品と共にご紹介します。殿堂入りされた方々については別紙のリーフレットをご覧ください。

企画展ゾーン

宝塚歌劇の歴史を取り上げる他、宝塚歌劇の発展に大きな貢献した方々を紹介するなど、年に数回テーマを設定して展示を行います。

現在の宝塚歌劇ゾーン

現役トップスターの紹介や歴代スターの手形の展示をはじめ、最近の公演で使用した舞台衣装や小道具などを展示します。また、舞台機構の仕組みを解説するコーナーや、映像コーナーなどを通じて、宝塚歌劇の魅力を様々な角度からご紹介します。そのほか、フィナーレで登場する大階段をイメージした模型を背景にして写真撮影ができる体験コーナーも設けています。

- 施設面積 約566㎡（第一会場：約334㎡ 第二会場：約232㎡）
- 営業時間 1回公演時 10:00～17:00（新人公演時は18:00まで）
2回公演時 9:30～17:00（15:00公演時は幕間の終了まで）

※入館チケットの販売は閉館15分前までとさせていただきます。

- 休館日 宝塚大劇場休演日 （本年4月5日は「宝塚歌劇100周年記念式典」開催のため休館します）
- 入場料 500円（税込、小学生から有料）

(以上)

【添付資料】「宝塚歌劇の殿堂」リーフレット

【ニュースリリース配布先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、宝塚市政記者クラブ、東京演劇記者会、大阪芸能記者会

このニュースリリースに関するお問い合わせ先

阪急電鉄株式会社	広報部（報道担当）	06-6373-5092
同	歌劇事業部（宝塚チケットセンター）	0797-85-6772
同	歌劇事業部（東京）	03-5251-2088